

国際文化専攻

グローバル化する世界の動向と
ローカルな現象から
国境を超えた新たなつながりを
創造する人材の育成を目指します。

マレーシア海外短期研修報告

マレーシアは、多民族・多文化・多言語共生国家であり、グローバル化の進む21世紀世界の縮図といえ、欧米に偏重しない国際文化を学ぶに相応しい国として、訪問先に選定しました。

ここでは、2016年2月に海外短期研修を経験した国際文化専攻第1期生が、その成果を報告します。



語学研修先の

Asia Pacific University (APU)は、
学生の65%が留学生で、
国際色豊かな大学です。





クアラガンダー象保護区

行き場を失った野生の象を保護している施設
象のパフォーマンスショーがあったり、
エサやり体験もできる！



学校

テメロー村の学校に訪問
自然に囲まれている



Temerloh



家

ファームステイ先の家

イスラーム美術館

国立モスクの近くにあるので、
ついでにイスラーム美術も堪能できる



セントラルマーケット

たくさんのお店が立ち並ぶ観光名所



王宮(イスタナ・ネガラ)

黄色のドーム型屋根が見える



マレーシア国立モスク

青色を基調とした美しいモスク



Kuala Lumpur



フォーチュンパーク

英語研修の間にお世話になる大学の寮



ピンクモスク(プトラ・モスク)

ピンク色で統一された可愛いモスク
ドームは場所によって色・形・模様が違う！



Malaysian Map

Transact walk

現地の人と同じように街を歩き、ものを食べ、生活すること。それがトランセクトウォークです。観光を超えて街を楽しみながらお互いの発見を発表し、交換しあいます。



Mosque

ムスリムにとって祈りの場であり、身近な場所。私達日本人でもホッと一息つける場所です。



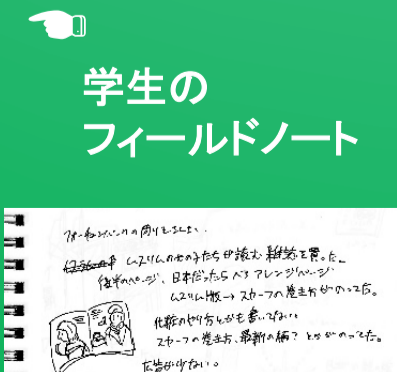
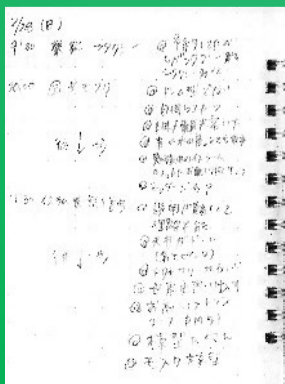
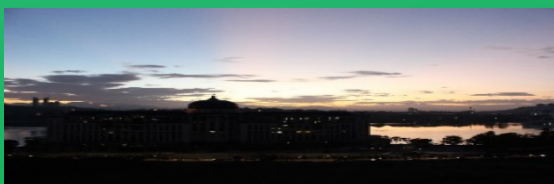
Batu Caves

ヒンドゥー教の聖地である、バトゥ洞窟。入るためにはおよそ270段の階段を登らなければなりません。



Market

日本より物価が安く、日本ではあまり見かけないものもあります。国の特徴が一番出るところです。



研修先は **Asia Pacific University (APU)**。

学生が **110** か国以上から集まる国際的な大学です。

レベル別に5つのクラスに分かれています。

国籍もいろいろ、授業内容もクラスによっていろいろ。



Language center のロビー

レベル4 クラスの実際の授業

交流を通じて
他の国の文化なども知れる！



英語研修



月に1回、ゲームをしながら
英語でコミュニケーション！



日本と違って学生が主体の授業で、
授業中にたくさん発言します。



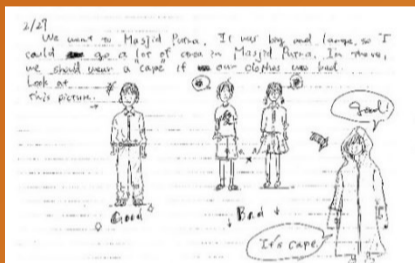
はずかしがらずに
英語に**チャレンジ**してみよう！



INTERNATIONAL EXCHANGE in APU

PONGGAL FESTIVAL

APUでポンガルというお祭りに参加しました。
ポンガルは南インド発祥の収穫祭です。
APUのお祭りでは牛乳、米、砂糖を混ぜて煮たおかゆの
ようなものを各国でアレンジし、みんなで鍋を囲んで食べます。



学生の
フィールドノート



EXCHANGE MEETING

APUで行われた交流会では、マレー語や中華系の
遊びを教えてもらいました。
私たちは日本文化紹介のプレゼンテーションを行い、
折り紙やけん玉と一緒に遊びました。
APUにはカザフスタンやイエメンなど様々な国からの
留学生がおり、遊びや会話を通し直接異文化に触れる
ことができました。



ファームステイ・学校訪問

マレー半島内陸部のテメローでは、2泊3日のファームステイを経験し、現地家庭での生活や、地元の学校での学生たちとの交流を楽しみました。

ウェルカムパーティー

マレーシアの伝統的な料理をいただき、ホストファミリーと会いました。



夜市

夕方になると空地や道路に屋台が立ち、多くの人でにぎわいます。私たちがホストファミリーと夜市に出かけ、夕食や朝食の買い出しをしながら、食べ歩きをしました。



さよならパーティー

民族衣装を着せてもらい、記念撮影やホストファミリーとの夕食を楽しみました。

学校訪問

学校訪問では、学生に校内を案内してもらい、日本とマレーシアの遊びを楽しみました。日本に帰ってからも連絡を取り合うような友達ができます。



マレーシアの伝統的な遊び“チョンカ”
(ビー玉を使った2人対戦ゲーム)



1年秋学期の国際文化フィールドワークⅠの授業では、英語で日本の遊びを紹介する準備をしました。

マレーシアの食文化

マレーシアはマレー系、中国系、インド系などの多民族国家のため、料理も様々です。マレー系のマレー料理、中国系の中華料理、インド系のインド料理、中国とマレーがコラボしたニョニャ料理の4種類があります。ここでは研修中に私たちがよく食べた、マレー料理と中華料理を紹介します。

マレー料理

マレー料理はスパイシーなものが多く、マレーシアでは一般的な料理です。飲み物は甘いものばかりです。ジュースはもちろん、コーヒーやお茶も激甘！！



★ミーゴレン



★シラップ



★ナシゴレン



★ナシレマク



★カレーパフ

ワンプレート料理が多い！

中華料理

マレーシアの中華料理はあっさり味の広東料理が多く、マレーシア独自のアレンジも加えられています。



量が多くて食べきれない！種類もたくさんあった！



★スチームポート

